

グローバルコミュニケーションプログラムについて

2021年度よりテーマ研究プログラムのひとつとして、グローバルコミュニケーションプログラム (GCP)を開始しました。科目等履修生も GCP 科目が履修可能です。

【テーマ研究プログラム】

学科・コースの枠を超えて特定のテーマを学習・研究できるようにするため、一定の研究・教育テーマをもとにグループ化した科目群(8科目程度)を履修した学生にプログラム修了証を発行するものです。

【グローバルコミュニケーションプログラム】

グローバルコミュニケーションプログラム(GCP)は、国際社会における様々なコミュニケーションの現場を念頭に置きながら英語運用能力を強化するプログラムです。会議通訳者や翻訳者のような専門家を目指す人、ビジネスや社会活動などで英語力をフルに使う仕事を目指す人、そして英語そのものを学問的に研究したい人、に向けた授業が用意されています。

【対象科目】

グローバルコミュニケーションプログラム (Global Communication Program : GCP)

種別	授業科目	単位数	備考 (科目区分)	課程	TOEICスコア 証明書要否	
必要単位数 16単位	コア科目 (8単位以上)	放送通訳	2	コース科目 語文 (英・発展)	語学課程	必要
		模擬国連	2	コース科目	語学課程	必要
		パブリック・スピーチ	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	
		メディア英語演習 1 ※	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	
		メディア英語演習 2 ※	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	
		神戸研究	2	コース科目 経済経営 (基礎)	一般課程	必要
		英語学特殊講義 (現代社会) 2 【授業コード 51100400】	2	本：コース科目 語文 (英・基礎) 共：コース科目 多文化共生 (基礎)	語学課程	
	選択科目	コミュニケーション論	2	コース科目 多文化共生 (基礎)	一般課程	
		異文化間コミュニケーション論	2	コース科目 多文化共生 (基礎)	一般課程	
		通訳 (基礎)	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	必要
		会議通訳 (逐次)	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	必要
		会議通訳 (同時)	2	コース科目 語文 (英・発展)	語学課程	必要
		翻訳	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	必要
		コミュニケーション研究	2	コース科目 多文化共生 (発展)	一般課程	
		国際ビジネス・コミュニケーション	2	全学共通 (社会科学)	一般課程	
		コミュニケーション学概論	2	コース科目 多文化共生 (基礎)	一般課程	
		コミュニケーション理論	2	コース科目 多文化共生 (基礎)	一般課程	
		翻訳理論	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	必要
		映画研究	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程	必要
メディア論	2	コース科目 語文 (英・基礎)	語学課程			

※メディア英語演習 1・2 の両方を取得した場合、コア科目にはどちらか1科目のみ計上。

【注意】履修には TOEIC スコアなどの履修条件を定める科目があります。履修を希望される場合は、履修要件を満たしていることが確認できる TOEIC スコア証明書の写しが必要になります。対象科目は一般課程・語学課程に分かれています。(上掲の表は変更する可能性があります。)